

各位

会社名 株式会社テリロジー  
 代表者名 代表取締役社長 津吹 憲男  
 (コード番号: 3356)  
 問い合わせ先 専務取締役 阿部 昭彦  
 TEL (03) 3237 - 3291

## 平成17年3月期の業績見通しについて

17年3月期(平成16年4月1日~平成17年3月31日)における当社の業績見通しは、次のとおりであります。

(単位:千円・%)

期項目	決算	17年3月期(計画)		16年3月期(実績)		17年3月期(中間実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売上高	6,500,000	100.00	109.30	5,948,776	100.0	2,752,909	100.0
経常利益	500,000	7.7	139.03	359,773	6.1	111,550	4.1
当期純利益	270,000	4.22	137.03	197,013	3.3	54,987	2.0
1株当たり当期純利益	22,823円33銭			26,905円81銭		8,052円07銭	
1株当たり配当額	3,000円			5,800円		-	

(注) 1. 平成17年3月期(予想)の1株当たり当期純利益の算定に際し、役員賞与金等、普通株主に帰属しない金額は、予想当期純利益より控除しておりません。また発行済株式数は、公募予定株式数(2,000株)を考慮した期中平均株式数11,830株により算出しております。

### [平成17年3月期業績見通しの前提条件]

#### 1. 売上高

売上高は、平成17年3月期6,500百万円(前期比9.3%増)を見込んでおります。

事業別の売上高は以下の通りであります。

エンタープライズネットワーク事業では、企業業績の回復に伴い、ネットワーク投資は堅調であるものの「製品の低価格化」と「売上総利益率が極めて低い(1%以下)ビジネスの縮小」により、平成17年3月期2,943百万円を見込んでおります。

ブロードバンドネットワーク事業では、ADSL及びFTTH向けPPPoEソフト製品の売上は堅調に推移すると共に、無線LANの本格的普及により、平成17年3月期1,764百万円を見込んでおります。

ソリューションビジネス事業では、株式会社NTTデータに次ぐ大型アライアンス先として、新日鉄ソリューション株式会社、NTTコムウェア株式会社等NTTグループとの提携、OSSツールであるInfoVista S.A社製品、セキュリティ情報管理ツールであるnetForensics, Inc.社製品の拡販により、平成17年3月期1,184百万円を見込んでおります。

保守サービス事業では、平成17年3月期609百万円を見込んでおります。

#### 2. 売上総利益

売上総利益率が極めて低いビジネスの縮小、更に原価低減に努め売上総利益率は21.9%と前期比3.7ポイントの改善を見込んでおります。この結果、当期の売上総利益については1,422百万円となり、前期比31.7%増となる見通しであります。

#### 3. 販売費及び一般管理費及び営業利益

人件費は、平成17年3月期7人の増員を計画し、3%のベースアップを見込んでおります。その他の経費につきましては、前期実績をベースに要素別に内容を勘案し、変動要因(公開関連費用等)を加味して、設定しております。

この結果、営業利益は前期比52.1%増の、512百万円を見込んでおります。

#### 4. 営業外費用及び経常利益

借入見込みに応じて長期借入金金利2.0%、短期借入金金利1.8%で支払利息を計上しております。

ご注意: この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。

この結果、経常利益は前期比39.0%増の、500百万円を見込んでおります。

5. 特別損失及び法人税・住民税・事業税

特別損失は、本店事務所の移転費用、旧本店事務所敷金の貸倒れを見込んでおります。

法人税・住民税・事業税は、税引前利益の45.0%を見込んでおります。

以上

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なう際には、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。